

駐輪：規制から誘導へ

都市での歩行者、自転車、自動車の共存という課題の中で、駐輪規制の必要は理解する一方、その目的である安全性や景観への配慮に、看板やコーンという道具立ては好適であるだろうか。汚損したそれらが逆に、人の流れや景観を乱していることはないだろうか。

情報を個別に提供、また受信可能な現在、駐輪する人々に対して、適切にそのための情報を伝えたい。

そこで QR コードを併用したサインを提案したい。

提供される情報には近隣駐輪場への経路、（有料・無料等）利用条件と（空・満等）利用状況がある。有料の場合、下のような QR コード読み取りの位置からの距離に応じたプライシングも考え得るだろう。

